患者ID：　　プロトコール名：VNB単独　　投与歴：　初回　・　継続

患者氏名：　　投与開始日：平成　年　月　日　　前回投与日：平成　年　月　日

生年月日：

身長：　cm　　体重：　kg

体表面積：　㎡

確認印	プロトコール	書記	薬局 確認印	看護師 確認印	医師 確認印

メインボトル	薬剤名	1回量	規格・計量	回数→ 投与速度	日	日	日	日	日	日	日	日
① ポート開通確認用 生理食塩液10mlシリンジ：1本												
② 生食100ml	ﾃﾞｶﾄﾞﾛﾝ ｸﾞﾗﾆｾﾄﾛﾝｼﾘﾝｼﾞ	8 mg 3 mg	8mgﾊﾞｲｱﾙ：1ﾊﾞｲｱﾙ 3mgｼﾘﾝｼﾞ：1本	30分以上								
③ 生食　ml（　ml使用）	ﾅﾍﾞﾙﾋﾞﾝ（25mg/㎡）	mg	10mgﾊﾞｲｱﾙ：（　）v	全開で5分でｉｖ								
※ナベルビンは血管炎防止のため、②の側管投与												

【処方（院内処置算定）】　下記該当欄にチェック

・
・
・
・

【院外処方（化学療法のﾚｼﾞﾒﾝとして含む薬剤）】　下記該当欄にチェック

・ﾃﾞｶﾄﾞﾛﾝ0.5mg：2-0-0（Day2、3）
・ｶｲﾄﾘﾙ2mg：1-0-0（Day2、3）
・
・

【自宅での副作用対応】　下記該当欄にチェック

・（発熱時）：
・（嘔気時）：
・
・
・
・

【適応基準】
1. 進行再発乳癌（アントラサイクリン・タキサンレジメン先行投与後）
2. PS 0～2
3. 以下の骨髄・肝・腎機能を有する症例
   白血球数：3,000～12,000/㎣、ﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ：9.0以上、血小板数：100,000/㎣ 以上、
   総ビリルビン：1.8mg/dL以下、AST/ALT：100U/L以下、
   クレアチニンクリアランス：60ml/min以上
4. 心電図正常

【適応基準（高齢者の場合）】
1. 75歳以上は個別に検討
2.
3. 70～74歳：症例ごとに検討
4. 前治療での副作用が許容されている（参考にする）
5. PS 0
6. 前治療の減量、治療延期が許容内

標準スケジュール		Day 1	・	・	・	8	・	・	・	15	・	・	21	1	・	・	・	8	・	・	・	15
前投薬		↑				↑																
ナベルビン	25mg/㎡	↑				↑																

★投与基準不適合項目にチェック

【投与基準】	日	日	日	日	日	日	日	日
※白血球数：2000/1000以上								
血小板数：75,000/mm3以上								
総ビリルビン：2.0mg/dL以下								
※AST/ALT：100U/L以下								
間質性肺炎または肺線維症を認めない								
多量の腹水、胸水を認めない								
感染を疑わせる38℃以上の発熱がない								
非血液毒性（食欲低下を除く）がGrade2以下								

〈備考〉

※上記基準すべてを満たすまで投与延期

【減量基準】

白血球減少	クール開始時	グレード2	3000～2000 （1500～1000）	回復するまで投与延期
血小板		75000以上に回復するまで延期（規定なし）		
末梢神経障害		グレード3以上		1段階減量（考慮）
その他の非血液学的項目		グレード3以上		1段階減量（考慮）

※神経障害出現時：薬物治療や投与延期を考慮

肝機能障害時

T-Bil：2.1～3.0	50%減量
T-Bil：3.1以上	75%減量

確認印	計数	計量	立会監査	計数	計量	立会監査	計数	計量	立会監査

確認印	計数	計量	立会監査	計数	計量	立会監査	計数	計量	立会監査